

事務事業名	若草学校給食センター維持管理事業		所属部局	教育委員会		単位番号	12083									
			所属課室	教育総務課		課長名	樋口俊明									
	☐ 実施計画事業		所属担当	若草学校給食センター		担当者名	田中幹雄									
基本政策	基本計画体系	V 個性と文化を育む都市づくり	予算科目	会計	名称	款	項	目	細目	細々目						
政 策		23 学校教育の充実	事業区分	01	一般	1	0	0	5	0	3	0	3	0	0	4
施策		37 学校施設の整備充実		☐ 国の制度による義務的事業	☐ 施設等維持管理事業											
				☐ 県の制度による義務的事業	☐ 補助金交付事業											
事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 15 年度)		法令根拠	学校給食法(衛生管理基準)												
	☐ 期間限定複数年度 (~ 年度)															
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 学校給食を児童・生徒に安心・安全に提供するための施設の運営維持管理及び給食設備・厨房機器の保守点検など維持管理			事業費の主な内訳 (22年度)												
				項目(細節)		金額(千円)		項目(細節)		金額(千円)						
				燃料費		2,658		自動車保険料		43						
				光熱水費		5,442		委託料		3,211						
				修繕料		1,726		備品購入費		1,401						
				通信運搬費		96		自動車重量税		32						
				手数料		113		計		14,722						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 活動	
22年度活動実績	施設・厨房設備の危険箇所の把握及び限られた予算のため職員にできる範囲の自主修繕の実施
23年度活動予定	施設・設備の維持管理(厨房機器の毎日の点検清掃夏季休暇など長期の休暇による厨房機器のメンテナンスの実施)
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	
調理機器 設	給食施
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていのか、どのように変えるのか)	
効率よく安心・安全な給食の提供及び衛生基準の満たされる環境になる。	
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	
児童・生徒が安心して給食が食べられる環境が整えられる。	

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 厨房機器の修繕回数	回
イ 給食実施回数	回
ウ	
⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 厨房機器の増数	台
イ 給食施設の建築年数	年
ウ	
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 施設設備が原因で発生した事故	件
イ	
ウ	
⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標) 数字は記入しない	
名称	単位
ア 食中毒発生件数	件
イ	

(2) 事業費・指標の推移				単位	21年度 (決算・実績)	22年度 (決算見込・実績)	23年度 (予算・目標)	24年度 (次年度計画・目標)	25年度 (計画・目標)	26年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円							
			県支出金	千円							
			地方債	千円							
			その他	千円							
			一般財源	千円	13,083	14,739	13,899	14,575	14,575	14,575	
		事業費計 (A)	千円	13,083	14,739	13,899	14,575	14,575	14,575	0	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	3	2	2	2	2		
		延べ業務時間	時間	1,008	3,024	2,020	2,020	2,020	2,020		
		人件費計 (B)	千円	4,497	13,490	8,003	8,003	8,003	8,003	0	
		(A)+(B)	千円	17,580	28,229	21,902	22,578	22,578	22,578	0	
活動指標	アイウ	回		20.0	23.0	25.0	25.0	25.0	25.0		
		回		195.0	195.0	197.0	197.0	197.0	197.0		
対象指標	アイウ	台		7.0	3.0	2.0	2.0	2.0	2.0		
		年		21.0	22.0	23.0	24.0	25.0	26.0		
成果指標	アイウ	件		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
上位成果指標	アイ	件		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		

(3)この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか？	父母・町民各位より児童・生徒に給食実施要望があり昭和38年1月14日より完全給食開始。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか？また、今後の予測は？	開設当初は画期的なドライ施設であったが、学校給食法及び衛生管理基準の一部改正等により現施設は老朽化のため運営基準対応が困難な状況になっている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか？	教育施設再配置検討委員会による施設の老朽化に伴い将来を見れば単独校施設を含む統廃合による建て替えも視野に入れた衛生管理に基づいた大きな給食センターも必要だと思う。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は？	☐ 取り組みしている ⇒【内容！】 ☒ 取り組みしていない ⇒【理由！】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	厳しい予算の中で職員に出来ることは職員で軽微な修理・修繕・施設の清掃等を行う。
③ H 22年度に実施した改革改善の内容	意識改革の観点から衛生管理講習会の参加及び給食事故0件を目指し常に本人が厨房機器・調理機器に目を向け注意をし全ての事故・食中毒などは連帯責任と言う自覚を持って行動している。

事務事業名	若草学校給食センター維持管理事業	所属部	教育委員会	所属課	教育総務課
-------	------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？ 意図が上位目的に結びついているか？	☐ 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 結びついている ⇒【理由↓】 安心・安全な給食を提供するためにも施設の維持管理は重要であり安心して食べられる環境を維持している。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPOに委ねることは可能か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 妥当である ⇒【理由↓】 施設の管理運営は民間委託でも委ねることは可能だと思うが、学校給食法・衛生管理基準・事務処理・食育・地域・学校との連携は不可能であると思う。
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 適切である ⇒【理由↓】 給食施設と厨房機器・調理機器はこれ以上の見直しには限界があると思う。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 事務事業のやり方・進め方を変えることで成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 向上余地がない ⇒【理由↓】 施設の老朽化と学校給食法及び衛生管理基準の厳しい施行により維持管理事業の向上は出来ない。
	⑤ 類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	☐ 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入！) ☐ 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☐ 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 厳しい財政事情・施設の老朽化の中で同じような施設が何箇所かあるので統廃合はできると思う。
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	☐ 影響なし ☒ 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 給食施設を閉鎖すれば児童・生徒に給食が提供できなくなる。 ☐ 休止・廃止ができる ☒ 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 学校給食法により給食が義務付けられている。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 当施設は築23年目に入り老朽化が激しくなっており建物及び調理機器等は年々修繕箇所も多くなりこれ以上の削減は出来ないと思うが、光熱水費・燃料費などの経費削減は出来ると思うが、大きな削減はできないのが現状である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方・見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	☐ 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 削減余地がない ⇒【理由↓】 施設管理・維持管理には、実質職員1名で対応しており人件費の削減は厳しいものである。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 ☒ 公平・公正である ⇒【理由↓】 施設維持管理のため受益者負担はなく、児童・生徒に公平公正に給食を提供している。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ② 有効性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ③ 効率性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり ④ 公平性 ☒ 適切 ☐ 見直し余地あり	若草給食センターについては老朽化が進んでおり施設や調理機器・給食設備・什器等に不具合が生じ修理・修繕が多く決められた予算の範囲内では対応できない場合もあり、他の施設との統廃合も視野に入れる中で検討していく。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可		(3) 改革・改善による方向性																						
☐ 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 事業統合・連携(有効性⑤の結果) ☐ 公平性改善(公平性⑨の結果) ☐ 休止(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ 成果向上(有効性④の結果) ☒ 現状維持(全評価項目で適切) ☐ 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) ☐ コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)		<table><tr><th colspan="2" rowspan="2"></th><th colspan="3">コスト水準</th></tr><tr><th>削減</th><th>維持</th><th>増加</th></tr><tr><th rowspan="3">成果水準</th><th>向上</th><td>☐</td><td>☐</td><td>☐</td></tr><tr><th>維持</th><td>☐</td><td>☒</td><td></td></tr><tr><th>低下</th><td>☐</td><td></td><td></td></tr></table>				コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	☐	☐	☐	維持	☐	☒		低下	☐		
		コスト水準																						
		削減	維持	増加																				
成果水準	向上	☐	☐	☐																				
	維持	☐	☒																					
	低下	☐																						
(2) 改革改善案について		※ 廃止・休止の場合は記入不要																						
①若草地区・榊形地区・甲西地区の給食施設が老朽化のため統廃合が必要と思われる。 ②各調理場がウエット式であるため衛生管理基準に基づいた処置も必要である。 ③市内2ヶ所に給食センターを設置し既存の白根・八田給食センターと新設のセンターとで財政の運営を円滑に行い安心・安全、衛生管理基準の徹底を行いたい。																								
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策		(5) 事務事業優先度評価結果																						
①公共施設再配置計画や教育施設再配置検討委員会の展望を考え結論を出しながら事業を進めていく。 ②他市町村給食施設の統廃合や建て替えによる成果や課題等を視察研修しながら参考にさせて頂く。 ③PTA・父母・住民・学校の理解をどのくらい得られるかも課題になってきている。		成果優先度評価結果	⑩																					
		コスト削減優先度評価結果	⑥																					